

— Driving Value Creation —
**2019年3月期第1四半期
決算説明会資料**



MITSUI & CO.

2018年8月2日
三井物産株式会社

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。こうしたリスク、不確実性及びその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

目次

1 中期経営計画の進捗状況

2 経営成績の詳細

3 補足資料

4 セグメント別データ

1

中期経営計画の進捗状況

経営成績サマリー

収益基盤の強化

- 非資源分野の四半期利益は600億円超
- 金属資源・エネルギー堅調

成長分野の確立

- 米国MBK Real Estate(MRE)シニア住宅の取得
- メキシコ農業資材販社への出資参画合意

(単位：億円)

	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	増減	2019年3月期 事業計画	進捗率
当期/四半期利益	1,108	1,184	+76	4,200	28%
基礎営業キャッシュ・フロー ^{*1}	1,554	1,545	▲9	5,700	27%
フリー・キャッシュ・フロー ^{*2}	1,368	471^{*3}	▲897	—	—

*1. 営業活動に係るキャッシュ・フロー (19/3期1Q: 1,346億円) - 運転資本の増減に係るキャッシュ・フロー (19/3期1Q: ▲199億円)

*2. 運転資本及び定期預金の増減の影響を除外したフリー・キャッシュ・フロー

*3. 19/3期より、従来運転資本と認識していた一部のリース取引に係るキャッシュ・フローを会計上投資キャッシュ・フローとして認識するも、当該要素 (キャッシュ・イン297億円、キャッシュ・アウト171億円) は除外して計算

重点施策 強固な収益基盤づくりと既存事業の徹底強化

中核分野

【金属資源・エネルギー】 エネルギー堅調、豪州AWE社株式の公開買付け実行
豪州South Flank鉄鉱山の新規開発を決定

【機械・インフラ】 概ね計画通り、ブラジル向けFPSO新規1隻に出資参画

【化学品】 メタノール事業好調、コーティングマテリアルズ事業出資参画合意

(単位：億円)

当期/四半期利益

	第1四半期 実績	事業計画	進捗率
金属資源・エネルギー	568	2,400	24%
機械・インフラ	154	850	18%
化学品	97	400	24%
中核分野 合計	819	3,650	22%
全社 合計	1,184	4,200	28%

基礎営業キャッシュ・フロー

	第1四半期 実績	事業計画	進捗率
金属資源・エネルギー	1,012	3,800	27%
機械・インフラ	212	850	25%
化学品	152	550	28%
中核分野 合計	1,376	5,200	26%
全社 合計	1,545	5,700	27%



重点施策 キャッシュ・フロー経営の深化と財務基盤強化

キャッシュ・フロー・アロケーションおよび資産リサイクル・投融資実績*1 (2019年3月期第1四半期)

- 中核分野・成長分野にバランスよく配分
- フリー・キャッシュ・フローは500億円の黒字

		金額	主な案件
キャッシュ・イン	基礎営業キャッシュ・フロー*2	1,550億円	
	資産リサイクル*3	950億円	【鉄鋼製品】日鉄住金物産への事業譲渡
キャッシュ・アウト	投融資*3	▲2,000億円	【エネルギー】豪州AWE社株式公開買付け 【機械・インフラ】石油製品輸送船保有会社出資 【モビリティ】チリオペレーティングリース・レンタカー事業出資 【N&A】ETC Group出資
フリー・キャッシュ・フロー*4		500億円	

*1. 今期より、従来運転資本として認識していた一部のリース取引に係るキャッシュ・フローを会計上投資キャッシュ・フローとして認識するも、当該要素は本表からは除外して計算

*2. 営業活動に係るキャッシュ・フロー - 運転資本の増減に係るキャッシュ・フロー

*3. 定期預金の増減は除く

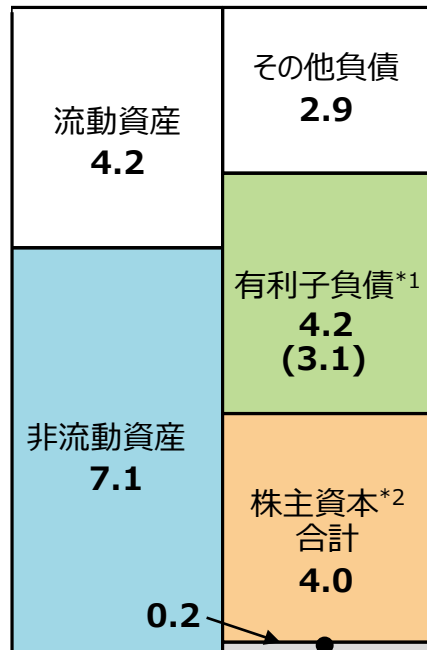
*4. 運転資本及び定期預金の増減の影響を除外したフリー・キャッシュ・フロー

重点施策 キャッシュ・フロー経営の深化と財務基盤強化

バランスシート

(単位：兆円)

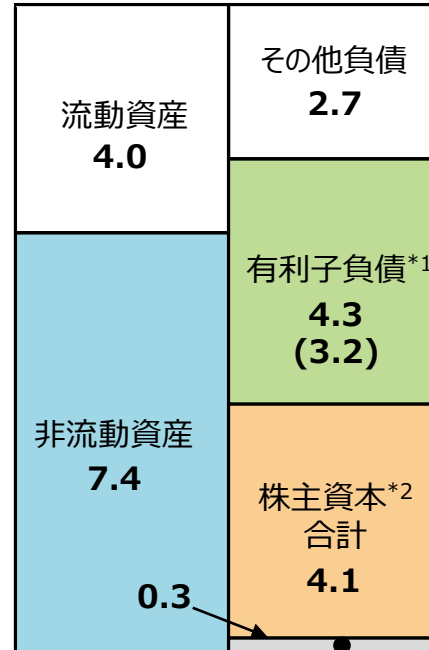
18/3



非支配持分

総資産	11.3兆円
株主資本	4.0兆円
Net DER	0.78倍

18/6



非支配持分

総資産	11.4兆円
株主資本	4.1兆円
Net DER	0.78倍

主な増減

ネット有利子負債 (18/3末比：+945億円)

株主資本 (18/3末比：+816億円)

- ・ 四半期利益： +1,184億円
- ・ 外貨換算調整勘定： ▲114億円
- ・ FVTOCIの金融資産： +310億円
- ・ 配当金の支払： ▲695億円
- ・ その他： +131億円

*1. 有利子負債のカッコ内数字は、ネット有利子負債

*2. 本資料では「親会社の所有者に帰属する持分」を、株主資本と表記しています。

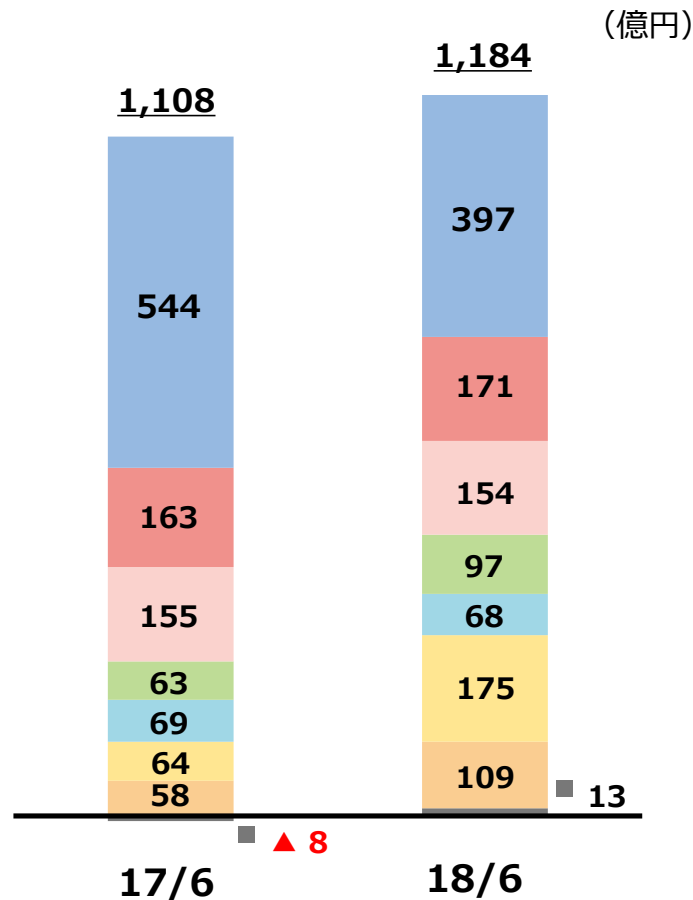


MITSUI & CO.

2 経営成績の詳細

四半期利益 セグメント別前年同期比 増減要因

■ 四半期利益1,184億円、前年同期比+76億円

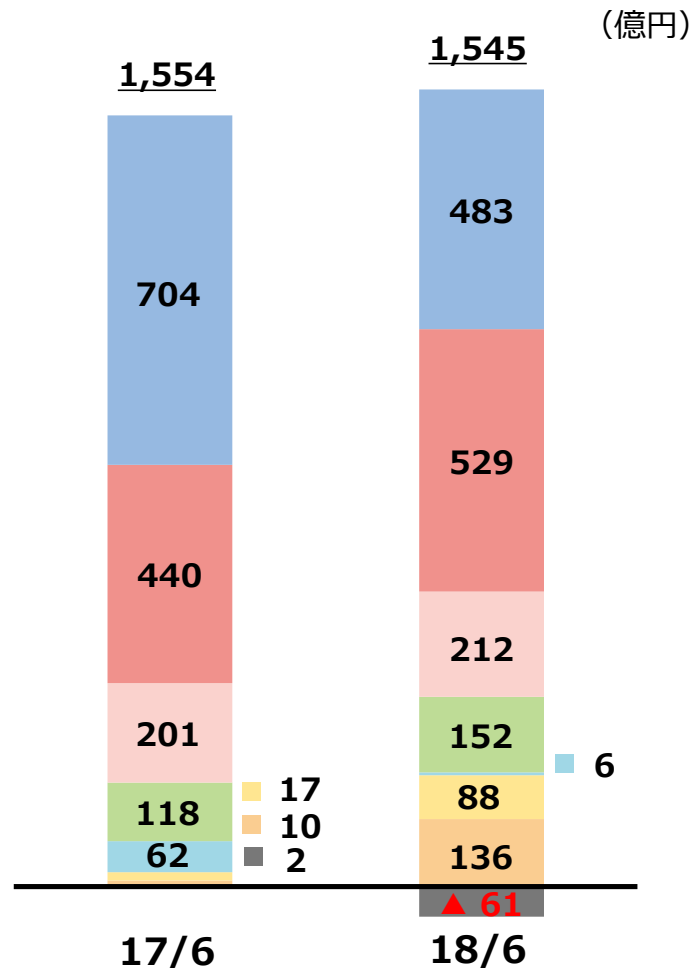


主な増減要因

- **金属資源 397億円 (前年同期比: ▲147億円)**
 - ・Valepar吸収合併に伴う減益
 - ・チリ銅鉱山事業における前期の減損戻入れの反動
- **エネルギー 171億円 (前年同期比: +8億円)**
 - ・原油・ガス価の上昇やコスト削減を主因とする三井石油開発の増益
 - ・米国石油現物トレーディングにおけるデリバティブ契約に係る時価評価損
- **機械・インフラ 154億円 (前年同期比: ▲1億円)**
- **化学品 97億円 (前年同期比: +34億円)**
 - ・メタノール事業好調
- **鉄鋼製品 68億円 (前年同期比: ▲1億円)**
 - ・前年同期の一時的な取扱数量増の反動
 - ・日鉄住金物産の持分法適用会社化に伴う増益
- **生活産業 175億円 (前年同期比: +111億円)**
 - ・前期に計上したマルチグレイン事業撤退に係る引当金の取崩益
- **次世代・機能推進 109億円 (前年同期比: +51億円)**
 - ・FVTPL評価益・売却益
- **その他 13億円 (前年同期比: +21億円)**

基礎営業キャッシュ・フロー セグメント別前年同期比 増減要因

■ 基礎営業キャッシュ・フロー 1,545億円、前年同期比▲9億円



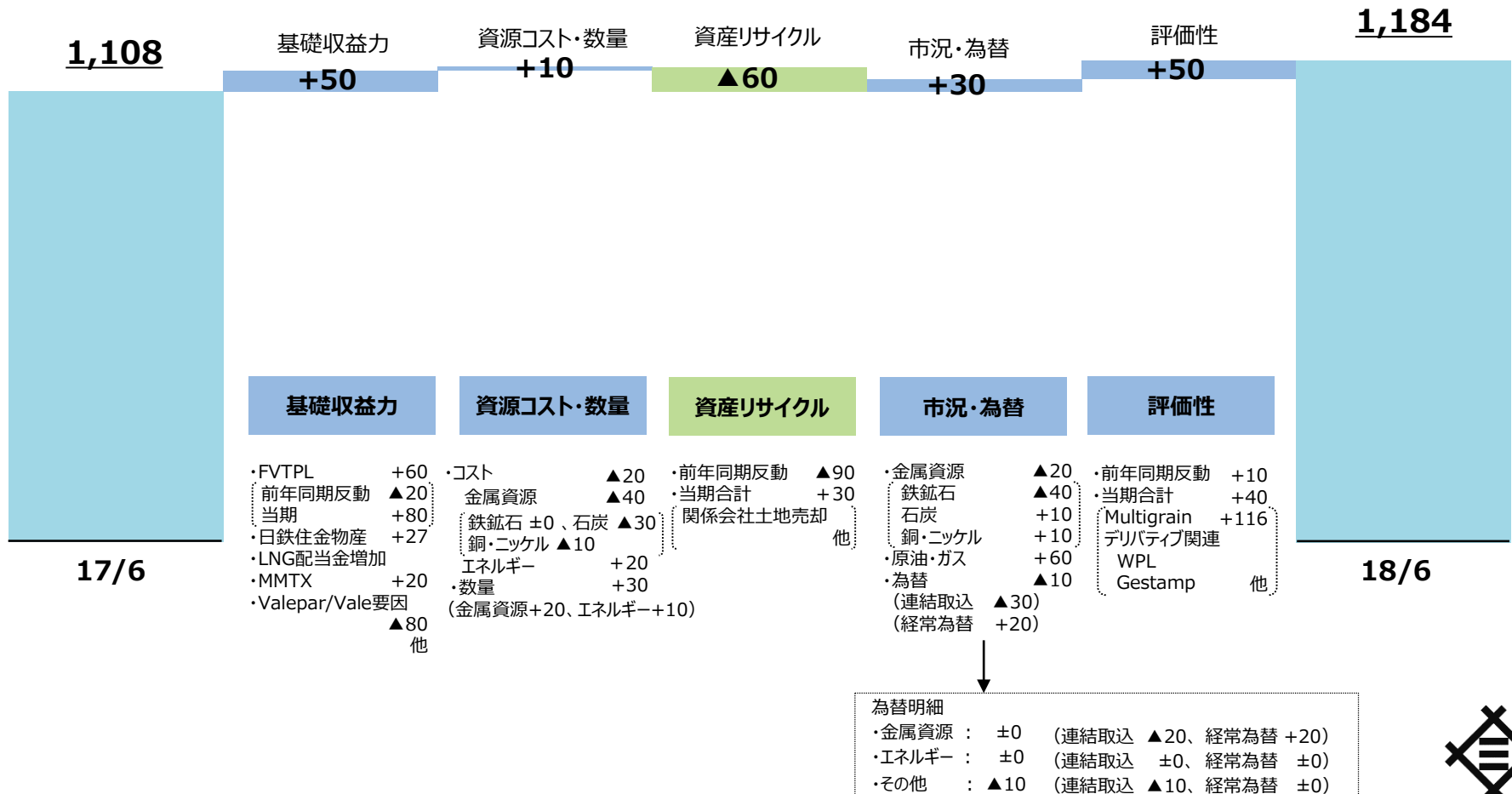
主な増減要因

- **金属資源 483億円 (前年同期比: ▲221億円)**
 - ・豪州鉄鉱石事業における配当金の遅れ
 - ・Valeの新配当方針に伴う配当入金時期の変更
- **エネルギー 529億円 (前年同期比: +89億円)**
 - ・原油・ガス価格上昇に伴う売上総利益の増加や配当金の受取増加
- **機械・インフラ 212億円 (前年同期比: +11億円)**
- **化学品 152億円 (前年同期比: +34億円)**
 - ・メタノール事業好調
- **鉄鋼製品 6億円 (前年同期比: ▲56億円)**
 - ・前年同期の一時的な取扱数量増の反動
- **生活産業 88億円 (前年同期比: +71億円)**
 - ・マルチグレインの撤退に伴う前年同期損失の反動
 - ・Xingu好調による売上総利益の増加
- **次世代・機能推進 136億円 (前年同期比: +126億円)**
 - ・FVTPL評価益・売却益による売上総利益の増加
- **その他 ▲61億円 (前年同期比: ▲63億円)**
 - ・各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等

四半期利益 要素別前年同期比 増減要因

- 基礎収益力におけるValepar/Vale要因は、今後の配当金計上に伴い通期では前期比増益の見込み

(単位：億円)



3 補足資料

前提条件および感応度

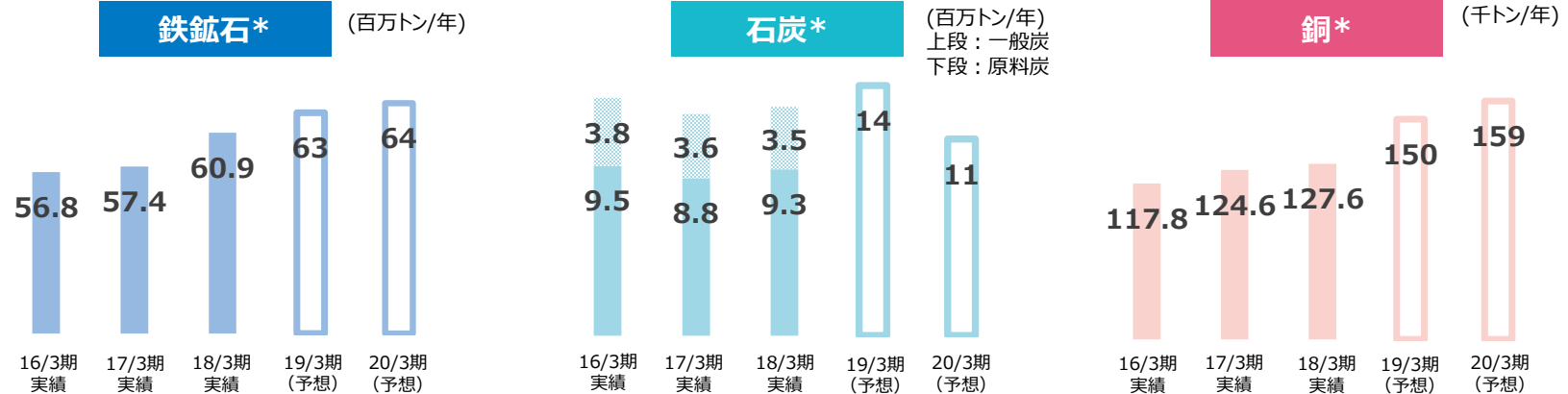
18/3期通期 (実績)	価格変動の19/3期当期利益 への影響額 (2018年5月公表)			19/3期通期 (前提)	19/3期1Q (実績)
57	市況 商品	原油/JCC	—	59	71
54		連結油価 (*1)	29 億円 (US\$1/バレル)	61	64
3.03(*2)		米国ガス(*3)	5 億円 (US\$0.1/mmBtu)	3.00(*4)	2.84(*2)
68(*5)		鉄鉱石	23 億円 (US\$1/トン)	(*6)	65(*5)
6,163(*7)		銅	10 億円 (US\$100/トン)	7,000	6,959(*7)
110.70	為替 (*8)	米ドル	26 億円 (¥1/米ドル)	110.00	109.53
85.77		豪ドル	17 億円 (¥1/豪ドル)	85.00	82.04
34.25		伯リアル	7 億円 (¥1/伯リアル)	33.00	29.76

- (*1) 原油価格は0～6ヶ月遅れで当社連結業績に反映されるため、この期ずれを考慮した連結業績に反映される原油価格を連結油価として推計している。19/3期には51%が4～6ヶ月遅れで、40%が1～3ヶ月遅れで、9%が遅れ無しで反映されると想定される。上記感応度は、連結油価に対する年間インパクト。
- (*2) 米国ガスの18/3期通期実績欄には、2017年1月～12月、19/3期1Q実績欄には、2018年1月～3月のNYMEXにて取引されるHenry Hub Natural Gas Futuresの直近限月終値のdaily平均値を記載。
- (*3) 当社が米国で取り扱う天然ガスはその多くがHenry Hub (HH) に連動しない為、上記感応度はHH価格の変動に対するものではなく、加重平均ガス販売価格に対するインパクト。
- (*4) HH連動の販売価格は、HH価格US\$3.00/mmBtuを前提として使用している。
- (*5) 鉄鉱石の18/3期通期実績欄には、2017年4月～2018年3月、19/3期1Q実績欄には、2018年4月～6月の複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaのdaily平均値(参考値)を記載。
- (*6) 鉄鉱石の前提価格は非開示。
- (*7) 銅の18/3期通期実績欄には、2017年1月～12月、19/3期1Q実績欄には、2018年1月～3月のLME cash settlement priceのmonthly averageの平均値を記載。
- (*8) 上記感応度は、各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益に対するインパクト。円安は機能通貨建て当期利益の円貨換算を通じて増益要因となる。金属資源・エネルギー生産事業における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドル・伯リアルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。

金属資源：当社持分権益生産量

持分権益生産量

(2018年5月公表)



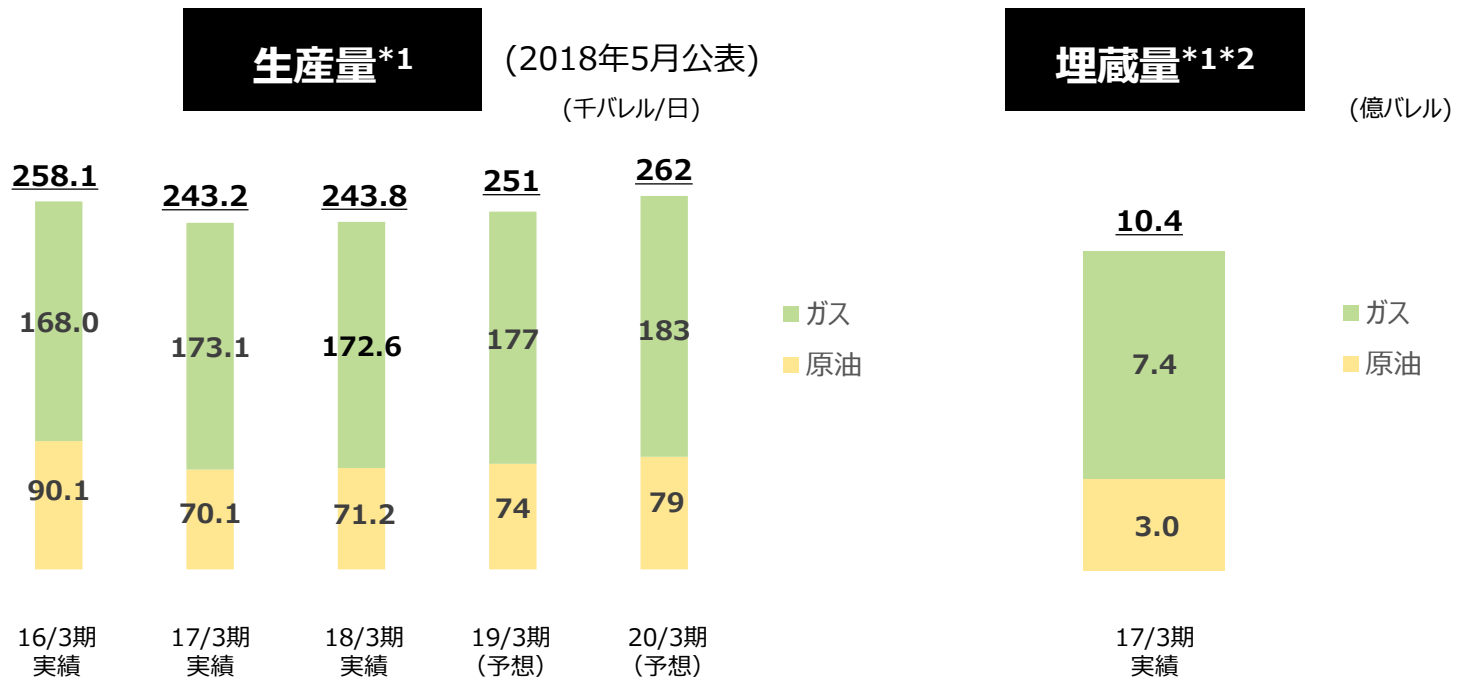
* Vale生産分(2018/3 1Q以前:5.0%, 2Q以降:5.5%)等を含む。

生産量実績

	2018年3月期					2019年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q
鉄鉱石 (百万トン)	14.3	15.3	15.9	15.4	60.9	14.8
豪州鉄鉱石	10.0	10.3	10.7	10.3	41.3	10.3
Vale*1	4.3	5.0	5.2	5.1	19.6	4.5
石炭*2 (百万トン)	3.1	3.5	3.2	3.0	12.8	3.1
MCH	2.1	2.4	2.0	1.7	8.2	2.1
BMC*1	0.4	0.4	0.4	0.5	1.7	0.5
原料炭	1.9	2.1	1.7	1.7	7.4	2.0
一般炭	0.6	0.7	0.7	0.5	2.5	0.6
Moatize*1	0.3	0.4	0.5	0.4	1.6	0.3
銅*1,2 (千トン)	32.2	28.4	33.5	33.5	127.6	36.0



エネルギー : 原油ガス持分権益生産量・埋蔵量



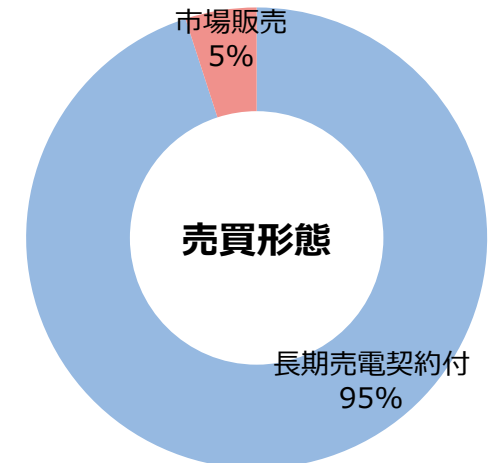
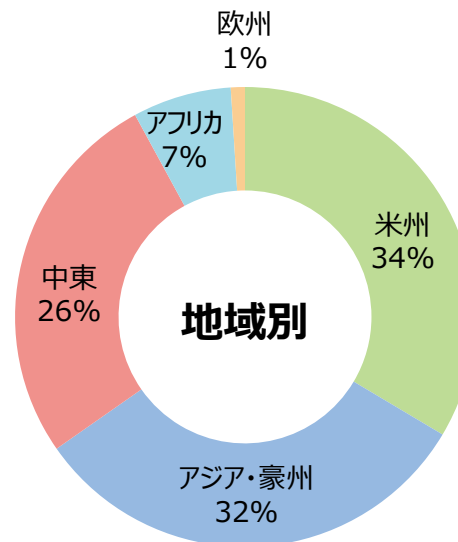
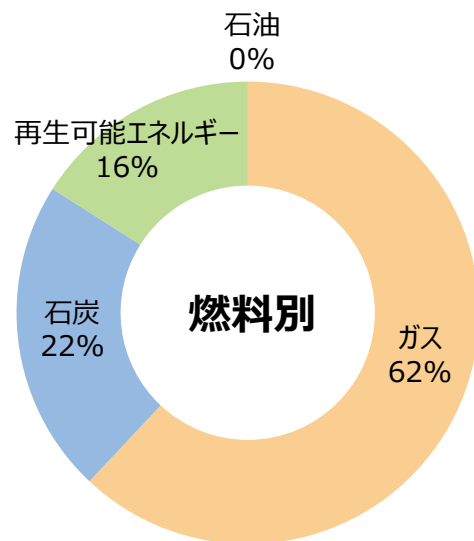
*1. 石油換算
当社連結子会社・関係会社・非連結先の当社権益保有見合い

*2. 当社独自の基準による

機械・インフラ：発電事業ポートフォリオ

当社持分発電容量（ネット）：**9.3GW**
（グロス容量：34GW）

2018年3月末現在



4 セグメント別データ

金属資源

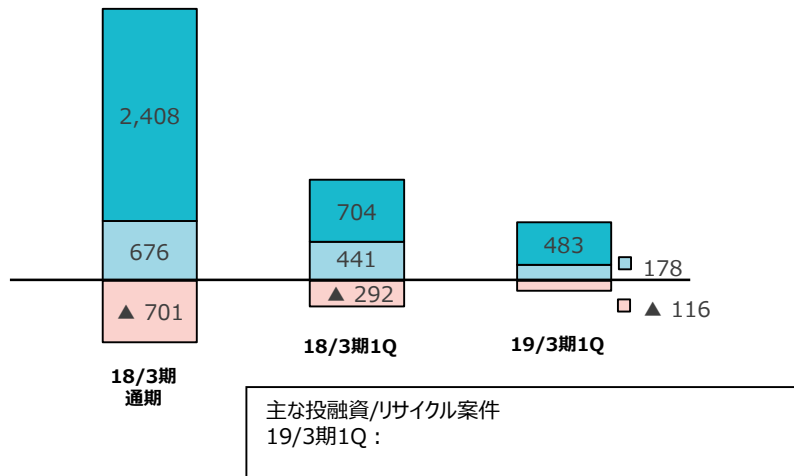
(単位：億円)

業績	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	19/3期 通期計画	進捗率	(参考) 18/3期 通期	増減理由
四半期利益	544	397	▲147	1,750	22.7%	2,576	
売上総利益	569	458	▲111			2,068	↓豪鉄鉱石（連結価格下落） ↓豪石炭（コスト上昇）
持分法損益	270	140	▲130			618	↓Valepar吸収合併 ↓Oriente/AAS（前年同期減損戻入の反動）
受取配当金	11	6	▲5			164	
販管費	▲93	▲84	+9			▲444	
その他	▲213	▲123	+90			170	
基礎営業キャッシュ・フロー	704	483	▲221	2,000	24.2%	2,408	↓豪州鉄鉱石事業における配当金の遅れ
総資産		22,533	+1,604*			20,929	

*18/3末からの増減

キャッシュ・フロー

- 基礎営業CF
- 投資CF (IN)
- 投資CF (OUT)



主要関係会社業績（当社持分）

	会社名	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	18/3期 通期
連結	豪州鉄鉱石事業*1	267	269	+2	1,104
	豪州石炭事業*1	131	117	▲14	463
持分法	モザンビーク石炭及び 鉄道・港湾インフラ事業	▲2	4	+6	26
	Oriente Copper Netherlands	34	▲7	▲41	26
	三井物産カッパー・インベストメント	▲9	▲16	▲7	▲226
	Japan Collahuasi Resources	9	17	+8	63
	オールドス電力冶金	9	15	+6	51

(*1)一部損益は持分法により取込



エネルギー

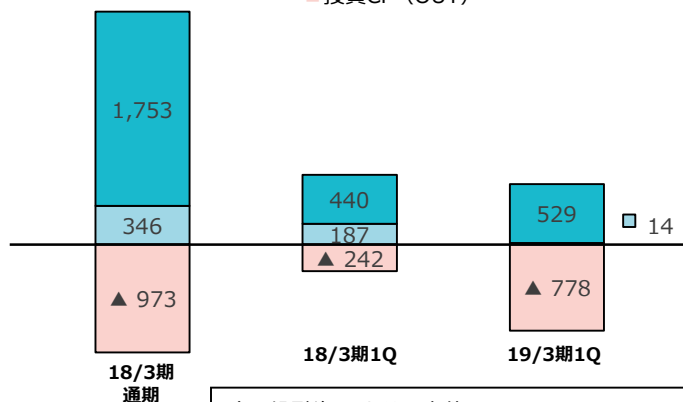
(単位：億円)

業績	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	19/3期 通期計画	進捗率	(参考) 18/3期 通期	増減理由
四半期利益	163	171	+8	650	26.3%	486	
売上総利益	275	353	+78			968	↑三井石油開発（原油・ガス価格上昇、コスト削減） ↓WPL（デリバティブ契約時価評価）
持分法損益	56	71	+15			245	
受取配当金	76	111	+35			519	↑LNGプロジェクト6案件
販管費	▲116	▲117	▲1			▲421	
その他	▲128	▲247	▲119			▲825	↓前年同期マーセラス一部権益売却の反動
基礎営業キャッシュ・フロー	440	529	+89	1,800	29.4%	1,753	↑原油・ガス価格上昇
総資産		22,379	+3,202*			19,177	

*18/3末からの増減

キャッシュ・フロー

- 基礎営業CF
- 投資CF (IN)
- 投資CF (OUT)



主な投融资/リサイクル案件
 19/3期1Q：(OUT) 蒙州AWE ▲482
 原油・ガス開発▲215（シエル以外）

主要関係会社業績（当社持分）

	会社名	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	18/3期 通期
連結	三井石油開発*1	18	70	+52	115
	Mitsui E&P Australia	6	7	+1	39
	Mitsui E&P Middle East	10	15	+5	35
	Mitsui E&P USA	44	41	▲3	58
	MEP Texas Holdings	16	20	+4	50
	Mitsui E&P Mozambique Area 1	▲8	▲3	+5	▲34
	Mitsui & Co. Energy Trading Singapore	4	4	±0	▲44
	持分法	Japan Australia LNG (MIMI)*2	-	-	-

(*1) 一部損益は持分法により取込 (*2) 守秘義務契約により業績非開示



機械・インフラ

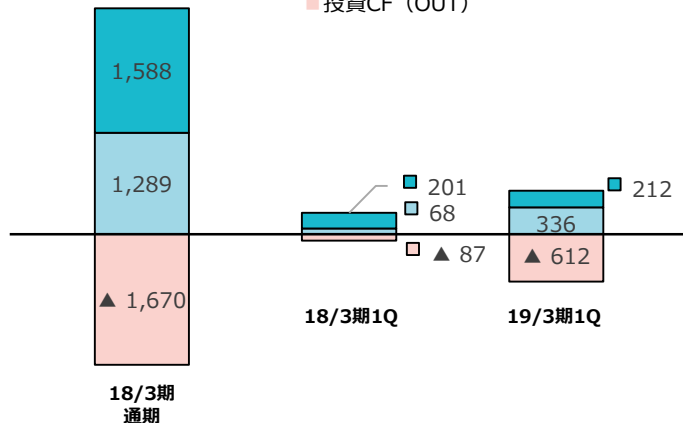
(単位：億円)

業績	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	19/3期 通期計画	進捗率	(参考) 18/3期 通期	増減理由
四半期利益	155	154	▲1	850	18.1%	896	
売上総利益	312	318	+6			1,219	
持分法損益	149	187	+38			965	↑IPP事業（デリバティブ契約に係る時価評価）
受取配当金	13	20	+7			34	
販管費	▲320	▲309	+11			▲1,215	
その他	1	▲62	▲63			▲107	
基礎営業キャッシュ・フロー	201	212	+11	850	24.9%	1,588	
総資産		22,738	+181*			22,557	

*18/3末からの増減

キャッシュ・フロー

- 基礎営業CF
- 投資CF (IN)
- 投資CF (OUT)



主な投融資/リサイクル案件
 19/3期1Q：(IN) 一部リース取引 297
 (OUT) 一部リース取引 ▲171、MAERSK、
 チリオペレーティングリース・レンタカー事業

主要関係会社業績（当社持分）

	会社名	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	18/3期 通期
連結	三井物産プラントシステム	15	5	▲10	42
	鉄道車輛リース事業会社*1	9	10	+1	45
	産機・建機関連事業*1	7	16	+9	47
持分法	IPP事業関連会社	23	30	+7	464
	FPSO/FSOリース事業関連会社	21	17	▲4	91
	ガス配給事業	14	18	+4	77
	Penske Automotive Group	16	19	+3	111
	トラックリース・レンタル事業会社	0	2	+2	43
	アジア自動車（製造・卸売）関連事業	13	16	+3	82
	VLI	0	▲1	▲1	23

(*1) 一部損益は持分法により取込



化学品

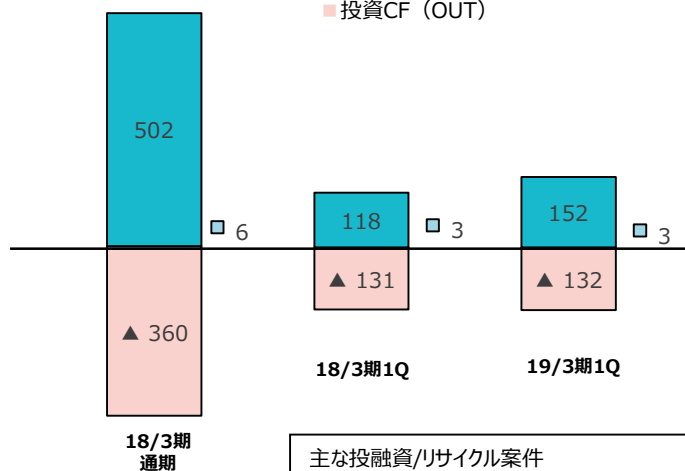
(単位：億円)

業績	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	19/3期 通期計画	進捗率	(参考) 18/3期 通期	増減理由
四半期利益	63	97	+34	400	24.3%	342	
売上総利益	336	363	+27			1,366	
持分法損益	20	40	+20			113	
受取配当金	10	11	+1			23	
販管費	▲246	▲249	▲3			▲966	
その他	▲57	▲68	▲11			▲194	
基礎営業キャッシュ・フロー	118	152	+34	550	27.6%	502	
総資産		12,366	+503*			11,863	

*18/3末からの増減

キャッシュ・フロー

- 基礎営業CF
- 投資CF (IN)
- 投資CF (OUT)



主な投融資/リサイクル案件
19/3期1Q：

主要関係会社業績（当社持分）

	会社名	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	18/3期 通期
連結	MMTX	▲2	18	+20	29
	Intercontinental Terminals Company	13	17	+4	133
	三井物産プラスチック	9	9	±0	38
	Novus International	▲1	▲4	▲3	5
	Mitsui AgriScience(欧米)	10	4	▲6	17
持分法	日本アロビアメタノール	8	8	±0	23



鉄鋼製品

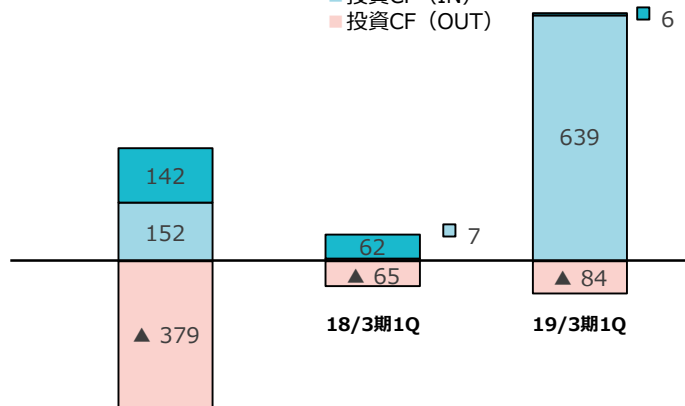
(単位：億円)

業績	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	19/3期 通期計画	進捗率	(参考) 18/3期 通期	増減理由
四半期利益	69	68	▲1	150	45.3%	247	
売上総利益	127	68	▲59			419	↓前期取扱数量増の反動
持分法損益	41	72	+31			133	↑日鉄住金物産持分法適用会社化
受取配当金	12	10	▲2			25	
販管費	▲91	▲72	+19			▲321	
その他	▲20	▲10	+10			▲9	↑関係会社における土地売却
基礎営業キャッシュ・フロー	62	6	▲56	100	6.0%	142	
総資産		6,089	▲458*			6,547	

*18/3末からの増減

キャッシュ・フロー

- 基礎営業CF
- 投資CF (IN)
- 投資CF (OUT)

18/3期
通期

主な投融資/リサイクル案件
19/3期1Q：(IN) 日鉄住金物産への事業譲渡

主要関係会社業績（当社持分）

	会社名	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	18/3期 通期
連結	三井物産スチール	22	13	▲9	61
	日鉄住金物産	-	36	+36	-
持分法	Game Changer Holdings	9	12	+3	67
	Gestamp事業会社	13	9	▲4	39



生活産業

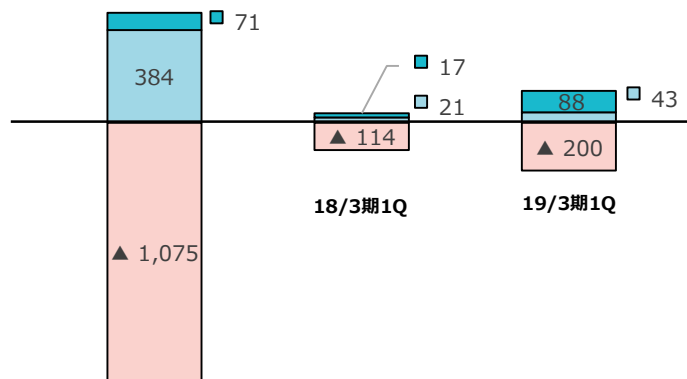
(単位：億円)

業績	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	19/3期 通期計画	進捗率	(参考) 18/3期 通期	増減理由
四半期利益	64	175	+111	250	70.0%	▲263	
売上総利益	344	390	+46			1,395	↑マルチグレインの撤退に伴う前年同期損失反動 ↑Xingu好調
持分法損益	68	61	▲7			228	
受取配当金	22	21	▲1			43	
販管費	▲376	▲369	+7			▲1,530	
その他	6	72	+66			▲399	↑マルチグレイン事業撤退関連引当金の取崩益
基礎営業キャッシュ・フロー	17	88	+71	150	58.7%	71	
総資産		20,327	+1,309*			19,018	

*18/3末からの増減

キャッシュ・フロー

- 基礎営業CF
- 投資CF (IN)
- 投資CF (OUT)



主な投融資/リサイクル案件
19/3期1Q：

主要関係会社業績（当社持分）

	会社名	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	18/3期 通期
連結	Multigrain Trading	▲10	122	+132	▲477
	三井農林	14	1	▲13	28
	国内流通関連事業会社	4	9	+5	66
	三井物産都市開発	▲2	7	+9	28
持分法	三井製糖	9	5	▲4	33
	WILSEY FOODS	7	9	+2	34
	IHH Healthcare Berhad	8	2	▲6	16
	PHCホールディングス ^{*1}	-	-	-	-
	イームサービス	7	7	±0	23

(*1) 守秘義務契約により業績非開示



次世代・機能推進

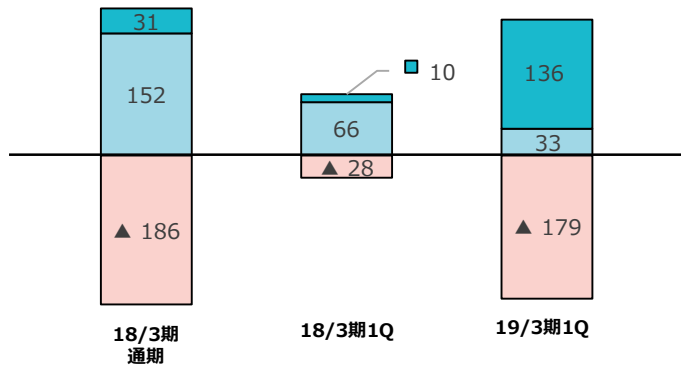
(単位：億円)

業績	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	19/3期 通期計画	進捗率	(参考) 18/3期 通期	増減理由
四半期利益	58	109	+51	150	72.7%	▲46	
売上総利益	126	232	+106			451	↑FVTPL評価益・売却益
持分法損益	20	18	▲2			50	
受取配当金	23	25	+2			27	
販管費	▲142	▲131	+11			▲508	
その他	31	▲35	▲66			▲66	↓前年同期国内倉庫売却益の反動
基礎営業キャッシュ・フロー	10	136	+126	150	90.7%	31	
総資産		6,977	+750*			6,227	

*18/3末からの増減

キャッシュ・フロー

- 基礎営業CF
- 投資CF (IN)
- 投資CF (OUT)



主な投融資/リサイクル案件
19/3期1Q：(OUT) カンボジア携帯通信事業 ▲101

主要関係会社業績（当社持分）

	会社名	18/3期 1Q	19/3期 1Q	増減	18/3期 通期
連結	三井情報	0	1	+1	21
	三井物産グローバルロジスティクス	6	7	+1	23
	三井物産アセットマネジメント・ホールディングス	2	4	+2	20
持分法	Asia Pacific Mobile	▲5	▲6	▲1	▲50
	QVC ジャパン ^{*1}	-	-	-	52
	JA三井リース	9	8	▲1	40
	SABRE INVESTMENTS ^{*1}	-	-	-	-

(*1) 守秘義務契約により業績非開示

360° business innovation.



MITSUI & CO.